

内藤辰雄 ちきゆう 小説家。明治二十六年二月十一日岡山縣生れ、昭和四十一年十月二十六日没（八三—一九六）。本名萬次郎、初名萬吉。筆名新高直次郎、田吉吉。岡山商業學校中退後諸職を轉々。大正八年雜誌『運煙』同人。昭和二年日本労働藝術家聯盟を組織し、機関誌『労働藝術家』發刊。後年文學を離れ、戦後内藤式姓名學協會を主宰。

著書『働勞の價桃水』（昭和十八年九月、二十五日入新社）、『姓名の知識』（昭和二十八年二月十日千代田書院）、『指紋学入門—附録生れ月いふものおと子様の首くめた』（昭和四十一年四月五日童翁書房）等。

